

2021年全日本選手権選考方法

2021年度第74回全日本スナイプ級ヨット選手権大会(鳥取県境港8月開催予定)の出場権は、①中部シリーズレガッタおよび②中部スナイプポイントランキングにより下記の方法で選考します。なお2021年の水域枠数(例年7~8艇)は確定次第お知らせいたします。

1. 選考対象レガッタ(中部フリートメンバーに限る)と配分枠

2021年5月8日・9日 スナイプDAY @豊田自動織機海陽ヨットハーバー(1位)

2021年5月29日・30日 ミッドランドJAPAN @豊田自動織機海陽ヨットハーバー(1位)

2021年7月3日・4日 中部スナイプ選手権 @豊田自動織機海陽ヨットハーバー(1位)

※1 大会予定は新型コロナウイルスの感染拡大状況によって変更される可能性があります。

※2 各大会の優勝者他が既に出場権を持っている場合、権利の繰り下げはしません。

※3 荒天等の理由でレガッタが開催できなかった場合、出場権はポイントランキングに振り替えます。

2. 中部ポイントランキング(中部フリートメンバーに限る)

・中部ポイントランキングの上位者に全日本選手権の出場権を与える。なお辞退があった場合には20位まで繰り下げる。

・運営ポイントのみでクオリファイされないよう選手として1レガッタ以上の参加は必須とする。

※中部ポイントランキングの得点方法について(2021年制定)

1) 各レースの1位の得点に対して10点を与え、以下順に減じていく。

(例1位10点、2位9点、ペナルティがあった場合はその得点による)

2) 運営ボランティアに参加した社会人選手(スキッパー)には運営ポイント(1レース5点)を与える。

3) 年間8レース以上成立した場合、得点の高い順に8レース分をカウントする。

尚、成立レース数が奇数となった場合は小数点以下を切り捨てとする。

この計算には運営ポイント、各レガッタでのカットレースも含まれる。

3. 上記1、2によって水域枠、追加枠が埋まらなかった場合

・ポイントランキング順に20位以降にも出場権を繰り下げる。(原則としてエントリー締め切り日まで)

以上

2021年3月27日 中部スナイプ協会